北海道医療大学看護福祉学部紀要原稿作成要領

1．投稿論文は原則として、１編刷り上がり８頁程度（１頁は約2,350字に相当する）、20,000字以内とする。これを超える場合には事前に編集委員会と協議するものとする。

2．原稿は、正版１部、副版１部、合計２部提出すること。副版については、コピーでも可とする。なお、原稿をワープロ等にて作成した際には、使用ソフト名及び機種名を明記の上、投稿原稿のファイルを記録したフロッピーディスクを印字原稿とあわせて提出すること（後日返却する）。なお、印刷出力については、A４版（25字×47行×２段）で作成すること。

3．論文等の構成は各分野の慣習に従うものとするが、基本的なスタイル（掲載順序）については次のように定める。

和文論文：和文の表題・著者名・所属・抄録・キーワード・本文・参考文献の順で記載し、最後に、英語の表題・著者名・所属、Abstract（要約）、Key wordsを記載する。

英文論文：英語の表題・著者名・所属、Abstract、Key wordsおよび本文・参考文献の順で記載し、最後に、和文の表題・著者名・所属、抄録、キーワードを記載する。

4．論文等にはAbstractおよびKey wordsを付すことができる。Abstractは英文とし、150語以内とする（和文の場合には、600字以内）。

5．Abstractについては、必ず専門家（または英語を母国語とする者）のチェックを受けること。

6．論文等には、和文と英文の表題を付けること。また、ヘッダについては、原則として本文が和文の場合には日本語で、本文が英文の場合には英語で表示する。なお、和文のヘッダは30文字以内、英文のヘッダはスペースを含めて60文字以内とする。

7．和文原稿は新仮名使いとし、縦書き印刷を希望する際の外来語は片仮名とする。

8．文献は、本文に引用したものを各分野の慣習に従って掲載する。ただし、引用文献は30件以内とする（文献研究はこの限りではない）。

9．図および表の番号は、たとえば、Fig.２、Table５または図２、表５のように記すこと。図と表は挿入希望箇所を本文原稿中に指定し、原則として本文原稿とは別にする（原稿内に挿入した図や表も再度別紙に用意しなければならない）。なお、写真、図・表の掲載は、８個以内とする。

10. 図が手書きの場合には黒インクを使い、白紙用紙あるいは青罫のグラフ用紙を使うこと。図について、希望の縮尺率がある際には、その縮尺率を明記すること。

11. 校正については、原則として原文を訂正せず、脱落・誤植の訂正にとどめるものとする。

12. 引用文献ないし参考文献の記載については、著者、編者、著書名、雑誌名、論文名、頁（該当ページのはじめと終わり）、発行年（出版年）、発行所を明確に記すこと。なお、本文中にこれらの文献を引用する際には、注などにおいてどの文献から引用したかが明らかになるようにすること。また、原則として、特殊な報告、投稿中論文、私信、その他で、一般に入手不可能な資料等については、引用および参考文献として認めない。